

## ◆◆◆新任役員・幹事紹介◆◆◆

**丸山 明彦**  
副会長 (26期)



西高時代は、化学部と囲碁同好会に所属する。東大卒業後、33年間にわたり協和発酵で活躍される。現在は週1回女子大で非常勤講師をつとめ、鼻の下を伸ばしている。

お子さん2人も西高に入学し、その在学中に同窓会活動に目覚める。西永福在住だが、西高までは雨であろうと長靴を履いてwalkingしてくる。しかしながらその努力は、懇親会でbeerの泡と消えてしまう…

趣味はRPG gameと料理ということらしいので、今度ぜひ手料理を振る舞って貰お〜と!!

**小林 泉**  
副会長 (32期)



西高の近くにお住まいで、仕事をしながらお母様の介護や同窓会活動もこなす日々を送られています。お子様達も西高出身で母校愛が強く、記念祭・校歌祭委員長として頑張っています。

西高会館での企画打ち合わせや準備の時はいつも遅れ気味で、アイス片手に「あ〜、暑い暑い!」と登場したりします。悪びれた様子もなくハンパ無い大物感を漂わせているので、私を含めメンバーは誰も文句を言いません。

西高時代は吹奏楽部に所属していたそうですが、校歌祭では3人分ぐらいの音量で歌っておられ、歌もお得意とお見受けしました。機会があれば、カラオケをご一緒したいものです。

**大西 麻子**  
監事 (23期)

税理士事務所を開業しており、商工会議所などからの紹介も多くて顧客も多様である。主な仕事は対面での顧客対応で、地元で信頼されている。

活躍中の女性税理士さんに常任幹事に加わっていただき、経理・税務面を中心に豊富な経験を生かして下さっている。また中小企業の実情をご存知なので、大企業の経験者が多い常任幹事のなかで異なる視点からのバックアップを期待できる。

**唐澤美希子**  
(30期)



昨年12月から、常任幹事として財務委員会を支えていただいています。中でも御自宅が比較的西高に近いこともあり、毎月末の現金検査ではなくはならない人になっています。現金検査というのは単純に現金残高と帳簿残高の一致を確認するだけではなく、同窓会の資金の適正な収入・支出チェックと適切な仕訳の確認が重要になります。毎回その的確な指摘は、本当に勉強になっております。

何しろこの人大手商社でたまたま経理部門に配属されると、在職中から勉強してあの難関の税理士資格を取得してしまう才能の持ち主です。本当は『唐澤先生』とお呼びしたいのですが、気さくなお人柄ゆえ控えております。

何よりもご本人に関する最大の謎は、在学中の所属クラブ『園芸部』と現在の『税理士業務』との関係性でありましょうか。

**大屋 哲**  
(25期)

大屋さんは永年浜田山に住んでいて、東大出の秀才です。キンビールでは法務部等で活躍され、第二の勤め先として北海道のアークス社法務コンプライアンス部門で大活躍されました。彼が酷酔したのはみたことはありませんから、単身のススキノではどれだけ大好きなビールを飲んだのでしょうか。

以前から西高愛がとて強く、永年25期同期会幹事の先頭に立って同期会の企画をしていました。また同窓会の常任幹事もしていたのですが、札幌勤務となったため一旦お休みし今年の1月より常任幹事に復帰されたところです。

名探偵コナンの阿笠博士そっくりの風貌と柔らかな人あたりは熟年の常任幹事会に相応しく、仕事師として活躍が大いに期待されています。

**寺西 薫子**  
(34期)



西高の近くにお住まいで、かねてより会報発送作業に参加していらっしゃいます。また記念祭の同窓会展示では、卒業アルバムを貸与して下さっています。お子さんが西高に通っていた頃には、PTA委員として西高会の運営にも関わっておられました。

常にニコニコと笑顔が印象的ですが、会議ではしっかりと御自分の考えを発信されます。所属は、会報委員会です。

懇親会でも様々な方々と積極的にコミュニケーションをとりながら楽しんでいる様子は、頼もしい限りです。